



オーストラリア直送レポート

Vol.3

2014.8.6 DS校：初登校、Welcome Assembly

PS・RB校：登校2日目

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・垣谷
- パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・岩崎

【DS校グループ】

今日から本格的に体験入学がスタートしました！朝、生徒全員と顔を合わせて話をしましたが、みんな元気そうでひとまず安心です。生徒の中には、学校に着いた途端、昨日どのようにホストファミリーと過ごしたか話し出す生徒や、吉備中のみんなどの再会（といっても一日しか空いてい



ませんが濃い時間を過ごしたようで、彼らにとっては長い長い一日だったようです）で、ホストそっこのけで日本語での会話に花を咲かせる生徒、新しくできた友だちと廊下で話す生徒などさまざまでした。まだ慣れない環境に戸惑いながらも、除々に順応しつつあるように感じています。

さて、今日の研修におけるメインは、Welcome Assembly（歓迎会）です！全校生徒の前で「one minute speech（自己紹介）」と「ソーラン」を披露しました！「one minute speech」では、特に緊張している様子もなく、堂々としていました。みんなスムーズにスピーチができました。以前より各段にうまくなっていて驚きました！…みんな家で練習してきたのかな？そして、「ソーラン」では、音楽



が鳴り始めた途端、大歓声があがり、会場のボルテージは最高潮に達しました！みんなの気迫が伝わったのか「ソーラン」が終わると拍手大喝采！！みんなのがんばっている姿にとっても感動しました！！

通常授業では、3グループに分かれ授業に参加しました。今日の科目は、体育、美術、ドラマ（演劇などの練習）でした。授業によっては自ら英語を理解し、取り組まなければ進まないものもあり、

身振り手振りで必死にコミュニケーションをとる生徒や、ぽかんとした顔で動けずにいる生徒などさまざまでした。

明日からは英語でコミュニケーションをとる機会も増えていきます。そのため、失敗したり、悔しい思いをすることもあると思います。それでもくじけずチャレンジしてください！ 期待しています。

【PS校・RB校グループ】

今日は、ドゥラック・プライマリー・スクールという小学校に行ってきました。最初は自己紹介などをし、向こうの子どもたちは日本語で普段使う言葉を歌にしたものを披露してくれました。その後、ビンゴゲームを使って日本語の数の数え方を学ぶグループ、日本語（ひらがな）を学ぶグループ、絵を画いたり折り紙を作るグループ、そして代表的な日本（すし）とオーストラリア（ベジマイトサンド）の



食べ物とを比べる4つのグループに分かれ活動しました。どのグループも“日本を知ろう”という思いが伝わって来るものでした。その後、モーニングタイムでフルーツを頂き、今度は3つのグループに分かれました。お箸を使ったゲーム、クリケット、英語と日本語の言葉遊びの3つをローテーションしながら、小学生と触れ合いました。

この海外研修で小学校に行くのは初めてでしたので、一体どういったことになるのかと思っていました。でも、ドゥラックの子どもたちは非常に日本の事に関心を持ち、移動時間中でもいろいろと生徒たちに質問をしていました。生徒たちも、昨日まではいろいろと教えてもらうことばかりでしたが、今日は逆の立場



場になって一生懸命いろんなことに答えていました。また、余談ですが、パーマストーンにある6つの小学校が、今年から日本語教育を取り入れ始めたということでした。今日の学校もその1校であり、外国語の授業は日本語のみだということでした。今日この小学校に行き、研修は学ぶことばかりではなく、もっと多くの人に日本を知ってもらうことも大切なんだなと感じました。